

大塚家具 Easyhomeの北京の実店舗で高級羽毛布団を販売 上海では紅星とも取引がある先と代理店契約

総合インテリア販売の株式会社大塚家具（本社:東京都江東区、代表取締役社長:大塚久美子、以下当社）は中国でIDC OTSUKAの高級羽毛布団「ダウナ」をはじめとする寝具商品を販売する代理店契約を北京の北京居楽佳科貿有限公司と上海にある大連木創空間設計有限公司との間でそれぞれ結びました。高級羽毛布団をまずは大都市のリアル店舗で7月から販売してまいります。

北京居楽佳科貿は中国家具業界大手の居然之家投資控股集团有限公司（Beijing Easyhome Investment Holdings Group Co., Ltd. 董事長 汪林朋 以下「Easyhome」）が運営する北京のショッピングモールなどに店舗を構えています。既に日本製の壁紙を取り扱っています。大連木創空間設計はEasyhomeだけでなく中国家具業界大手の紅星美凱龍家居集团股份有限公司（Red Star Macalline Group Corporation Ltd. 董事長 車建新）にもテナントとして店舗を展開しています。

高級羽毛布団「ダウナ」は当社の有明本社を訪れる中国人富裕層に人気の商品です。ダウナは厳選された羽毛を用いた羽毛布団で、最適な温度をコントロールできるのが特長です。夏用の肌掛けもありますが、気温が低下する秋口からお客様の関心が高まるとみています。実店舗でダウナを手にとりその感触を体験していただくことが、IDC OTSUKAブランドを市場に浸透させる第一歩になると考えております。羽毛布団以外にも当社ならではの品質の高い寝装品を展示し、それぞれのエリアで中国の方の嗜好を探るアンテナショップとして展開してまいります。

代理店契約では、中国の法規制や商慣習に精通している株式会社ハイラインズ（代表取締役：陳海波）に当社とそれぞれの代理店との間に入ってもらい、商品の準備と配送を確実にするために、当社と代理店との間の調整の役割を果たしていただきます。

家具やインテリアの重量物はEasyhomeと共同で進める物流網が整った時点で販売してまいります。



北京居楽佳科貿有限公司の顧春艷代表と契約する大塚社長



大連木創空間設計有限公司の李鷗代表と契約する大塚社長と陳取締役